

年 表

国有形文化財 豊田家住宅（久米郡倉吉驛）

西暦	和暦	天皇	幕府・政府	
700	白鳳時代	元明		大原・大御堂・石塚寺建立
716	靈龜 2	元正		山上億良伯耆守となる
806	大同年	平城		伯耆国大原の刀工大原安綱良く刀剣を造る
1555	弘治 元	後奈良	足利義輝	打吹城下 戸数300
1614	慶長19	後水尾	2代秀忠	里見忠義 倉吉に移封三万石
1632	寛永 9	明生	3代家光	池田光仲の臣 荒尾嵩就 倉吉に陣屋を設ける
1688	元禄	東山	5代綱吉	倉吉に綿・白木綿の生産が始まったと推定
1694	元禄 6			佐平 泉州堺で鉄砲鍛冶を学び倉吉で初めて稲扱千刃を造る
1744	延享 2	桜町	8代吉宗	大江磐代君 幼名つる誕生 鉄屋の火事
1750	寛延 元	桃園	9代家重	倉吉大火 22町 700軒焼失
1752	宝暦 2			大江磐代君 父岩室宗賢に伴われて上京9歳(大火)
1762	宝暦11		10代家治	洪水、倉吉御蔵潰れ、淵のごとく
1771	明和 8	後桃園		閑院宮典仁親王御子 祐宮誕生(光格天皇)
				豊田家住宅(久米郡倉吉驛)土蔵建立
1813	文化10	光格	11代家斉	伊能忠敬 測量班倉吉に来る(山形屋宿泊)
1866	慶応 2	孝明	15代慶喜	中村世平西町で寺子屋開く
1872	明治 5	明治		倉吉西町30番地 郵便取扱所開設
1877	明治10			郵便取扱所を倉吉郵便局と改称
1878	明治11			成徳小学校設置
1900	明治33		伊藤博文	皇太子誕生、記念公園の議起こる
				豊田家住宅(久米郡倉吉驛)母屋建立
1904	明治37		桂 太郎	飛龍閣完成
1911	明治45		西園寺公望	初めて電灯が点る
1912	大正 元	大正		上井一倉吉軽便鉄道開通
1921	大正10		高橋是清	常設映画館出来る。この頃より稲扱千刃衰退
1925	大正14		加藤高明	倉吉町役場仲之町より研屋町へ
1927	昭和 2	昭和	若槻礼次郎	野口雨情、中山晋平来倉 この時三朝小唄作る
1929	昭和 4		浜口雄幸	前田寛治, 帝展に「海」出展 帝国美術院賞
				菅 楯彦日仏展「春宵宣行」仏政府買上げ勲章を受ける
1930	昭和 5		犬養 毅	豊田家住宅(久米郡倉吉驛) 離れ建立
1932	昭和 7		斎藤 実	倉吉町に自動車現れる
1935	昭和10		岡田啓介	安藤洋裁学校設置